確定申告書の記載手順（手書きの場合）

○　「**確定申告書**」は、「**申告書第一表、第二表**」及び「**申告書第三表（分離課税用）**」の申告書用紙を使用します。ここでは、【事例２】（12～19ページ）に基づいて作成した「**申告書第一表、第二表**」及び「**申告書第三表（分離課税用）**」を示して、申告書の記載手順を説明します。

○　記載手順は、矢印と番号（❶～❼）で記載箇所ごとに表示しています。各記載箇所の記載方法の詳細は、12ページ以降の【事例２】から【事例４】をご覧ください。

なお、「**確定申告書**」の作成に先立って、「**譲渡所得の内訳書（確定申告書付表兼計算明細書）**」**などの各種明細書**（国税庁ホームページからダウンロードできます。）を作成します。

（手書きした部分は、便宜上、青色で表示しています。）

申告書記載に当たって

記載に当たっては、次の点にご留意ください。

1　申告書等は、黒いインクの**ボールペン**で書いてください（消せるボールペンは使用しないでください。）。
　なお、複写式となっている申告書は、２枚目（控用）を取り外して使用しても差し支えありません。

2　フリガナは、濁点「゛」半濁点「゜」は**一字分**とし、姓と名の間は**一字空けて**ください。

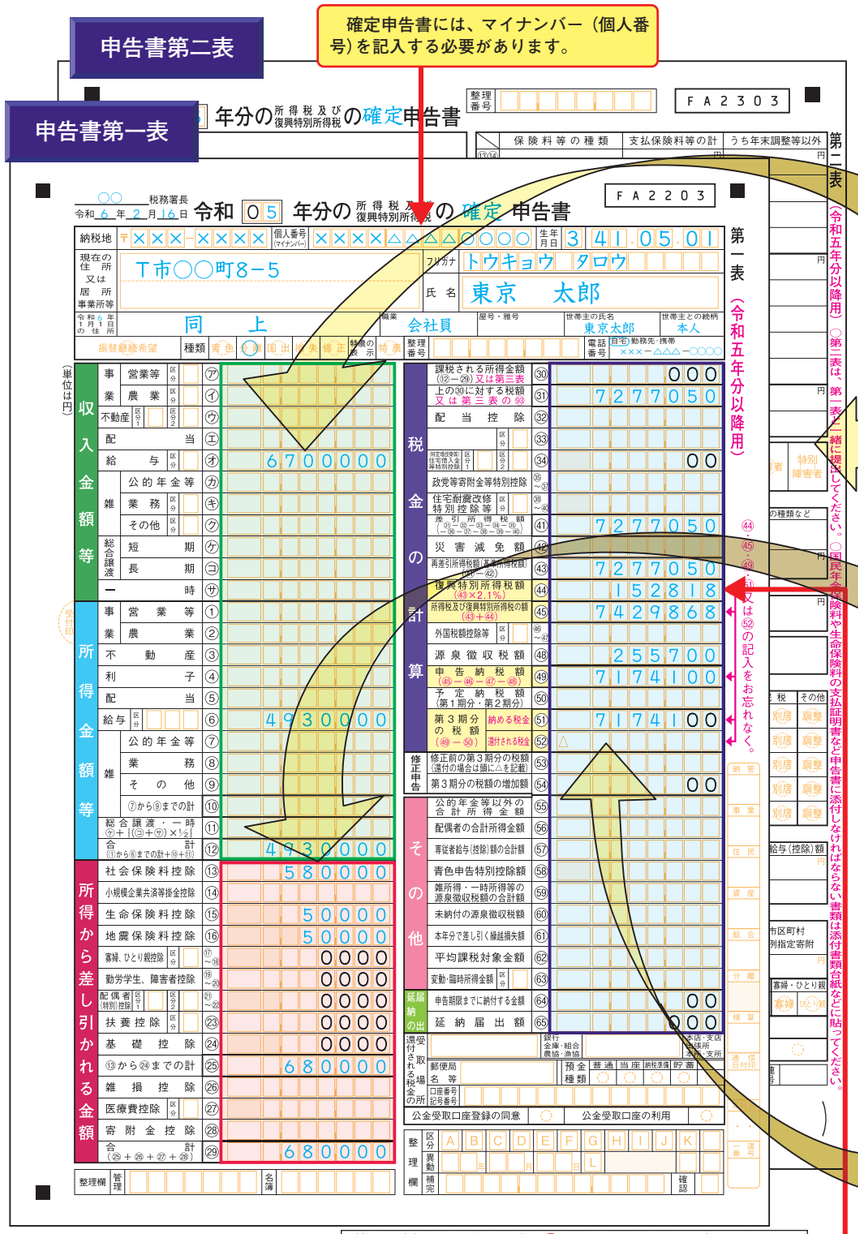
3　マス目が設けられている記載欄に数字を記入する際には、右の記載例にならってマス目の中に丁寧に書いてください。
　なお、１億円以上の金額がある場合には、右の記載例にならって書いてください。

【記載例】　縦線1本　隙間を空ける　上に突き抜ける　角を作る
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9　閉じる

【記載例】　（金額が1,234,500,000円の場合）
1 2 3 4 5 0 0 0 0 0

4　記入事項を訂正する場合には、二重線で抹消し、その上の欄などの余白に適宜書いてください。

【記載例】
配　当　㋓　1 2 3 0 0 0
給　与　区分　㋔　1 2 3 0 0 0 0 0



記載手順

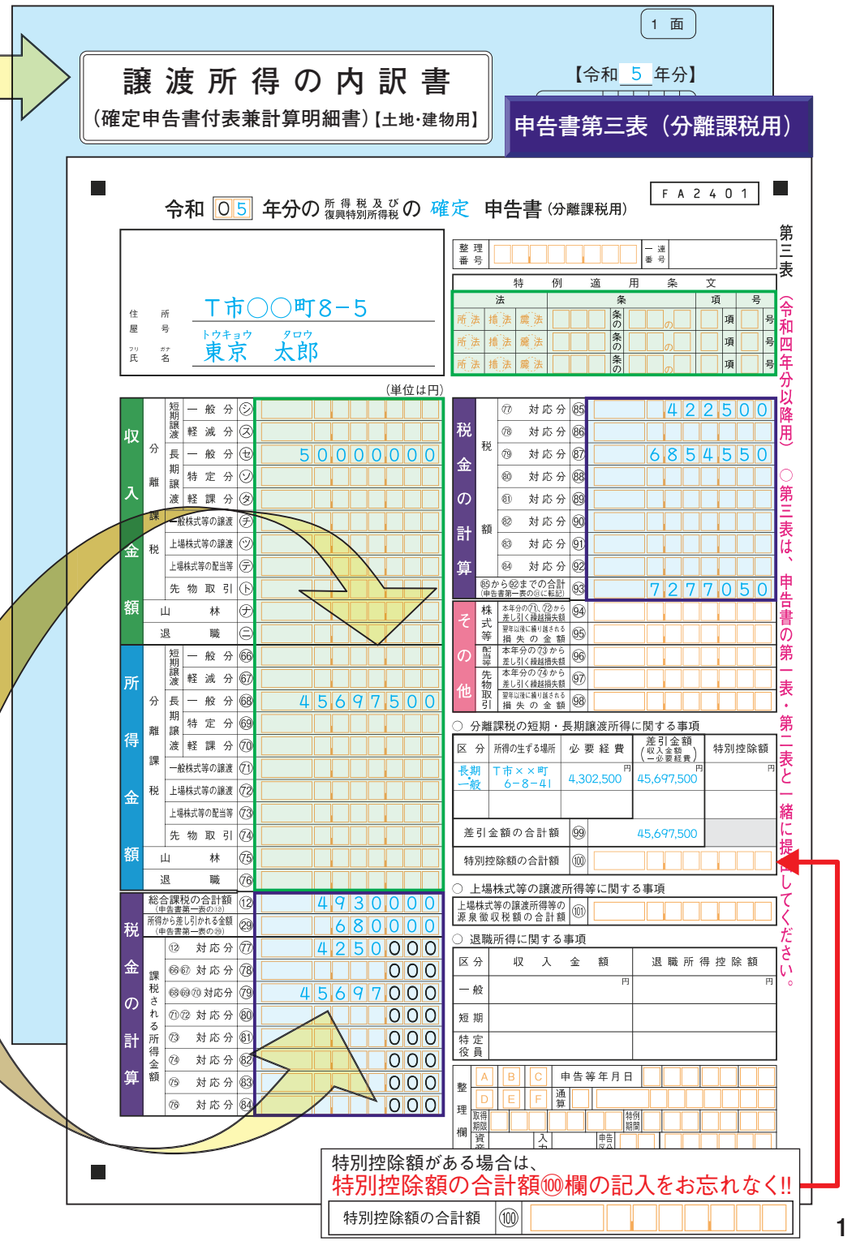
❶　「譲渡所得の内訳　書（確定申告書付表兼計算明細書）」などを作成し　ます。（12～13、20～21、26～27ページ参照）

❷　第一表の **収入金　額等** と **所得金額等** の箇所を書きます。（14、22、　28ページ参照）

❸　第二表を作成し　ます。
第二表は、❷及び　❹の記載と併せて作成します。
（第二表の記載例は、15、23ページを参照してください。）

❹　第一表の **所得　から差し引かれる金額** の箇所を書きます。（16ペー　ジ参照）

❺　第三表の分離課　税の **収入金額** や **所得金額** などの箇所を書きます。
（17、24、29ページ　参照）

❻　第三表の **税金の　計算** の箇所を書きます。
（18、25ページ参照）

❼　第一表の **税金の　計算** 、**その他** などの箇所を書きます。
（19、25、31ページ　参照）